

令和4年度第1回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2022年(6)月(9)日(木)10時~11時45分

【会場】 岡崎市役所福祉会館6階大ホール

【内容】 放課後児童クラブにおけるアレルギー対策のポイントとエピペン実習

【講師】 中西里映子さん(NPO法人アレルギー支援ネットワーク)

【クラブ】(風の子クラブ)

【名前】(川原郁美)

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください(自由記述)。

アレルギーについての勉強は学生の頃にもしていましたが、自分がアレルギーを持っていないこともあり、なかなか実感がわかず、大した知識は持ち合わせていませんでした。まずはじめに、花粉症がアレルギーに分類されることに驚きました。知識のなさが恥ずかしいですが、花粉症が一般的で、テレビでも花粉情報がやるため、病気だとは認識していませんでしたが、今回アレルギーの一種だと知って、アレルギーの存在が身近に感じました。アレルギーにはいろいろな種類があり、命にかかわる重篤な症状になるものもあるため、甘く見ずに対応方法を学んでおいたり、対策をしたりしておくことが重要だと学びました。おやつの際に交換を勝手にしないようにすること、猫や犬を飼っている人の周りへの配慮、食べたり飲んだりした後は手を洗うこと、エピペンの使用方法を知っておくこと、万が一重篤な症状が現れてしまったときにはどうするのかを指導員で共有したり、対応マニュアルを掲示したりしておくことなどがすぐにできる対応、対策ではないかと思うので、実践を心がけていきたいと思います。

また、手づくりおやつにも、3大アレルゲンの含まれないものを考えて提供する配慮や見た目が一般食と似たようなものを提供するなどして、みんなで同じものを食べられる嬉しさを感じられるようにすることも学童保育でできる配慮かなと思いました。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※×切は、研修終了後、2週間以内です。常勤・専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。